

デジ&アナ デュアルモード簡易無線免許局(3B)も新登場！



DJ-BU50AD

デジタル&アナログ簡易無線
免許局（種別コード：3B）標準アンテナ（左）と携帯性、
通話距離にバランスが取れた
別売のミドルアンテナ（右）液晶パネルの Digital/Analog
ロゴが DJ-BU50AD の目印。大容量タイプ 2100mAh の EBP-81（左）
標準タイプ 1500mAh の EBP-82（右）
※ バッテリーパックや充電器は
用途に合うものを別途お求め下さい。

アルインコ株式会社ではこの度UHF460MHz帯のアナログ35ch、デジタル65chをカバーする5W出力の簡易業務無線・免許局のDJ-BU50ADを発売致します。アナログ簡易無線のデジタル移行後（平成34年11月30日以降）もデジタルモードチャンネルは引き続き使えるため、既存のアナログ専用機と互換性を保ちながら将来のデジタル移行に備えることが出来ます。デジタルは32,767通りから選べる秘話コードが合致しないと通話ができない高い秘話性を持っているのが大きな特徴で、もちろん他社製でも3Bの簡易無線機であれば基本的な通話ができます。

河原のような障害物が無い平地では4km程度、市街地や建物の中でも余裕の通話距離を確保、さらにデジタルモードでは特定個人、グループ、全体の選択呼び出しができるのも便利です。オーディオ出力は700mWと大きく、コールバック機能で自分の声をイヤホンマイクでモニターできるため騒音下の通話も安心、IPX7相当の防浸性能を持ち、雨の中でもカバー無しでお使いになれます。漢字表示で見やすい液晶、シンプルな操作性が嬉しいデジアナ免許局DJ-BU50ADの機能をよくご理解頂き、販売促進にご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

主な仕様

- バッテリーパックは標準と大容量、2つのオプションからお選びください。出力はパワフルな5W、飛びと電池消費のバランスが取れた2W、電池が長持ちする1Wの3段階で切り替えができます。
- UHF・467.0000~467.4000MHz 6.25kHz間隔の65波デジタルモードは、アナログ免許が失効する平成34年11月30日以降も使えます。
- IPX7相当の防浸ボディと、ネジ止め式防水アクセサリポートを採用、雨や雪から無線機をしっかりとガードします。本体ボディは丈夫なポリカーボネートを採用して剛性を高めました。
- 大容量のEBP-81装着時でも幅56.9mm×高さ98.5mm×厚さ48.0mmで重量約310g、標準のEBP-82では厚さ43.5mm、約281gとコンパクトです。
*突起物・クリップ（バネ式：金属製、ネジ止め2カ所）を除いて計測
- デジタルモードでは一斉/最大10グループ/200人までの特定個別が出来る選択呼び出し機能を搭載、相手を指定しての通話もできます。
- バッテリー残量（3段階）や受信信号強度など、無線機の状態を分かりやすくアイコン表示する漢字対応ディスプレイは、夜でも見やすいバックライト付きです。
- 最大6台の無線機を1つのコンセントで使える連結充電器に対応します。
- 大音量700mWのオーディオ出力、通報ボタン、ベル、キーロック、子機間通話禁止、バッテリーセーブ、VOX、APO、各種ビープ音やマイクゲインの設定など業務無線機標準の機能はもちろん搭載しています。またセットモードは2階層にして普段使わない項目を見えにくくすることで、煩わしい項目選択や設定ミスを軽減します。
- 販売店様に無償配布させて頂くプログラムソフトで予め編集されることで、ユーザーが無線機の設定を変えられないようにしたり、特定の機能にはアクセスできないようブロックしたりすることができるほか、予め編集しておいた文字メッセージを送ったり、内蔵の加速度センサーをプログラムして急に倒れたとき信号を自動発報するなど便利な使い方もできます。

【標準付属品】

本体 / ロングアンテナ EA-199 / ベルトクリップ EBC-27 / 保証書（1年）・取扱説明書

送受信周波数:	デジタルチャンネル(6.25kHz間隔、65波) 467.0000~467.4000MHz アナログチャンネル(12.5kHz間隔、35波) 465.0375~465.1500MHz/468.5500~468.8500MHz
変調方式:	デジタル:4値FSK(電波型式F1C、F1D、F1E、F1F) / アナログ:可変リアクタンス周波数変調(F2D、F3E)
通信方式/占有帯域幅:	単信(プレストーク) / デジタル 5.8kHz以下、アナログ 8.5kHz以下
最大周波数偏移/偏差:	デジタル ±1324Hz以内、アナログ±2.5kHz以内 / 共通 ±1.5ppm
送信出力:	送信出力 5W/2W/1W(偏差:±20%、-50%/アンテナインピーダンス:50Ω) 4nW以下 (スプリアス放射強度2.5μW以下)
副次的電波等強度:	デジタル -8dBμ(BER 1×10 ⁻²) / アナログ -14dBμ以下(12dB SINAD)
受信感度:	デジタル 6.25kHz 42dB以上 / アナログ 12.5kHz 65dB以上
選択度:	デジタル 6.25kHz 42dB以上 / アナログ 12.5kHz 65dB以上
受信方式:	ダブルスーパーヘテロダイン
低周波出力:	700mW以上(最大時)
定格電圧:	7.4V
消費電流:	【デジタル・送信時】1.7A以下(5W)/1.1A以下(2W)/0.9A以下(1W) 【デジタル・受信時】500mA以下(音声出力時)/85mA以下(受信待ち受け時)/50mA以下(バッテリーセーブ時) -10℃~+60℃ (充電時の温度範囲:0℃~+40℃)
使用温度範囲:	【標準 EBP-82装着時】56.9x98.5x43.5mm 約281g 【大容量 EBP-81装着時】56.9x98.5x48.0mm 約310g / アンテナ長約155mm
定格寸法/重量:	(寸法:突起物を除く/重量:表記の電池パック、標準サイズのアンテナ含みベルトクリップを除く)

こんな無線機をお探なら...

- * 既にアナログ免許局のユーザーでデジタル移行を視野に入れながらまだ既存のアナログ運用もしたい。
- * 新たに開局するが、ホビユーザーと同じチャンネルを使う 350MHz 帯のデジ簡無線は混信が多くて使いにくい。

運用と充電時間の目安

充電時間 / デジタルモード時の運用時間	
EBP-81 (2100mAh) 装着時	5.0 / 11.0
EBP-82 (1500mAh) 装着時	3.5 / 8.0
※ 5W、送信5秒:受信5秒:待受90秒、BS無しで測定。ご使用の条件や環境で大きく変わります。アナログ時は僅かですが運用時間が長くなります。	

アクセサリーのイメージ



シングル充電スタンド EDC-183R と小型 AC アダプター EDC-283。



充電スタンド EDC-183R を最大 6 個連結してコンセント一つでバッテリーを充電できる連結充電器が作れます。このときは大出力の大型 AC アダプター、EDC-175 が必要です。組み立ては簡単、配線に工具は要りません。

オプションアクセサリー

●リチウムイオン充電電池パック (7.4V 2100mAh)	EBP-81 (大容量タイプ)
●リチウムイオン充電電池パック (7.4V 1500mAh)	EBP-82 (標準タイプ)
●シングル充電スタンド	EDC-183R
●EDC-183R用/シングル充電時の小型ACアダプター	EDC-283
●EDC-183R用/連結充電時の大容量ACアダプター	EDC-175
●乾電池ケース	EDH-39
●変換アダプター	EDS-16
●スピーカーマイク(防水プラグ・耐圧1W)	EMS-66
●ヘルメット用ヘッドセット(防水プラグ)	EME-40A
●イヤホンマイク(防水プラグ)	EME-41A
●咽喉マイクイヤホン(防水プラグ)	EME-43A
●ヘッドセット(スピーカータイプ:防水プラグ)	EME-45A
●ハードケース	ESC-54
●無線機プログラム用PC接続ケーブル	ERW-8
●ベルトクリップ	EBC-27 (スペア・標準付属品)
●標準アンテナ (ロングタイプ 155mm)	EA-199 (スペア・標準付属品)
●ミドルアンテナ	EA-200 (アンテナ長 100mm)

※ ご注意:

- ・社外品のオプションアンテナをご使用の際は、技術基準適合と電氣的な仕様にご注意ください。
- ・EME-40A/41A/43A/45Aは防水加工がされているのはプラグ部分のみで、マイク部分など本体は防水ではありません。
- EMS-66のマイクユニットはIP54相当の防沫・防塵です。(真水の飛沫が多少かかったり、濡れた手でつかんだりする程度は大丈夫な生活防水と、埃が入りにくく、少々入っても実用上すぐに故障はしない程度の軽度な防塵構造)
- ・EDH-39使用時、減電池表示が早く点灯しますが異常ではありません。表示が点滅して実際に運用できなくなるまで電池を使い切ってください。出力低下や運用時間短縮などの不便もあり、乾電池ケースの常用はお勧めしておりません。



EMS-66 スピーカーマイク



EME-41A イヤホンマイク

EMS-66はマイク本体部分もIP54相当の防塵・防沫です。



EME-40A ヘルメット用ヘッドセット



従来イヤホンやマイク類アクセサリーが使える変換アダプター、EDS-16。(外部電源端子は本機では使えません。)

防水性が高いネジ止め式のアクセサリー接続コネクターを採用。専用のアクセサリーもバラエティ豊富。

デジタル簡易無線機の登録と使用上のご注意

- 免許: 本製品は業務用無線機です。資格は必要ありませんが使用前に無線局免許を受ける必要があり、簡単な委任状を販売店に提出するなど手続きが必要です。又、1台当たり年間に500円(本書作成時)の電波利用料が掛かります。免許に関する詳しい事は販売店でご相談ください。
- 用途: 法人、学校、各種団体、地方自治体などの組織に対し、業務連絡用途に限定して免許される無線です。プライベートやレジャー、趣味の通信にはお使いになれません。
- アフターサービス: 製品保証は1年です。故障の場合は有償・無償にかかわらず弊社のサービスセンターで修理を承ります。出張修理や代替機をお貸しすることはできません。修理は1週間程度の時間が掛かります。アンテナやボリュームつまみなど、内部を開けずに交換出来る消耗部品を除き、修理用部品を消費者に販売することは致しておりません。

製品に関するお問い合わせは

アルインコ株式会社 (電子事業部)
URL: <http://www.alinco.co.jp>

東京営業所 千103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3番21号八重洲セントラルビル4階 ☎03-3278-5888
大阪営業所 千541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目4番9号淀屋橋ダイビル13階 ☎06-7636-2361
福岡営業所 千812-0016 福岡市博多区博多駅南1丁目3番6号第3博多信成ビル7階 ☎092-473-8034